

劇場群、オンタリオ・サイエンス・センター、オンタリオ博物館、アート・ギャラリー、セントローレンス芸術センター、ブラック・クリーク開拓者村、ウッドバイン競馬。

**モントリオール** 昨年オリンピック大会が開かれたモントリオールはカナダでも大きく、最も古い都市の一つである。ちょうどセント・ローレンス川とオタワ

川の合流している地点の島にある。ここは一五三五年、ジャック・カルチエが最初に発見し、一六四二年にポール・ド・シヨムテイやシユード・メゾヌーブ他五十名が移住した。一八三三年に市になり、フランス的な雰囲気を保ちながら、国際都市として発展してきた。現在では市民の三分二がフランス系、二〇％が英国系で、他にも多くの国籍の人が住んでいる。商・工業都市であり、大西洋から千六百キロ離れてはいるが世界的に大きな港を持ち、素晴らしい食事とナイトライフ、そして文化生活で世界的に有名である。

モントリオールはすべての中心地である。その最もにぎやかな所は、下町のビジネス街の中心であるドミニオン・スクウェア。この広場のとなりにはカナダ国鉄とカナダ太平洋鉄道の駅がある。空港バスとリムジンもここから発着するので、ほとんどの旅行者が最初にこのスクウェア

に立寄ることになる。最初に印象づけられるのは、周囲を圧倒する摩天楼の高さであろう。この高層ビル群は、第二次大戦後の市の発展の「新顔」である。ドミニオン広場にあるカナダ・インベリアル商業銀行屋上の展望台からは、眼下に大都会を見下ろせる。

●主なみどころ ビル・マリイ（旧モントリオール）、オリンピック競技場、メソヌーブ公園、マウント・ロイヤル、万国博覧会場、プラス・デ・アーツ。

**ケベック市** ケベック州の首都で、モントリオールの北西二百七十キロ、セント・ローレンス川の川口から南西六百四十キロの北岸に位置している。カナダで最も古い重要な港であり、またモントリオールにつぐ同州第二の産業の中心地でもある。ケベックは一六〇八年、サミュエル・ド・シャンプランによって建設されたカナダにおけるフランス文化の発祥地であり、「ニュー・フランス」におけ



ケベック市旧市街を馬車を一周する観光客。

る最初の居留地である。そのせいか、ケベックは北アメリカのどの都市にもまして、十七十八世紀のヨーロッパの都市を思い出させ、世界中で最も絵画的でロマンチックな町の一つとなっている。その名前はインディアンの言葉で「川がせまくなる所」という意味。

ケベックは、歴史的にその位置を地理におうところが大きく、川から百八メートルほど高台に位置する自然のとりでになっている。メキシコ以北での唯一の城壁にかこまれた都市である。そして、三世紀半以上ものあいだ、そのフランス的性格と生活様式を維持しつづけてきた。ケベック市民の九二％は普段フランス語を使うが、多くの人が英語とフランス語の二カ国語を自由に話し、訪れる人々はコミュニケーションの上ではほとんど困難を感じない。以上のようなことからケベックはカナダの中でも、もつとも人気があり、魅力ある地の一つとなっているのである。

●主なみどころ プラス・ダーム（練兵場）、プラス・ロワイヤル、戦場広場、ウィンター・カーニバル、サマー・フェスティバル。

**シャローット・タウン** シャローット・タウンはセント・ローレンス湾にあるプリンス・エドワード島（カナダ最小の州）の州都で、カナダ連邦発生の地である。一八六四年に、国家を形成した「連邦の父達」によつて、カナダの歴史はぬりかえられた。彼らはシャローットタウンに集まり、政治的、経済的合体について語り合った。同市は現在、プリンス・エドワード島のビジネスと教育の中心である。

（プリンス・エドワード島大学がある。）しかし実質的には居住区で、広い芝生と堂々とした門構えの家々、落ち着いた街並みが印象的である。人々はスコットランド系、英国系、アイルランド系に加えて、アケイディア系とヨーロッパ系とさまさまであるが、その親切さ、落ち着いたのんびりした気性は有名。

●主なみどころ 州議事堂（一八四七年建設、連邦の父記念センター）、サマー・フェスティバル（ミュージカル）、赤毛のアンの家。

**ハリファックス** ノバ・スコシア州の州都で、主要港であり、世界で最も素晴らしい陸地に囲まれた港の一つである。ノバ・スコシア州のシドニーから自動車道で四百十キロ、モントリオールからは千二百三十キロの地点にある。二十六キロに及ぶ港は、一六〇七年にサミュエル・ド・シャンプランが「すばらしく安全な湾」と表現している。一七四九年コーンウォリス卿により築かれ、ルイブルのフランスのとりでに対抗するため、二千五百の英国人将兵と家族が住んでいた。それ以来主要な軍港と基地となっており、大西洋をわたる大型艦隊を保護した。

一八四一年市に昇格。工業は多様化され、一九六〇年以來、高層建築が林立し、伝統的なゆつたりした大西洋沿岸のペースとコントラストをなしている。ハリファックスは鉄橋とフェリーでダートマスと結ばれている。ダートマスは港の東にあり、人口六万四千人の工業都市である。

●主なみどころ 百周年記念館、サンフォード・フレミング卿記念塔、ノバ・スコシア芸術祭、農業博物館、引き具競馬。